

第27回関西障がい学生支援担当者懇談会（2021年9月2日開催）

【アンケート集計結果】

1～4はKSSK開催前の申込時にアンケートを実施（出席人数54名※うち分科会出席者50名）、5～10はKSSK開催後にアンケートを実施（回答人数38名※回収率69%）

1-1 所属大学

大学コンソーシアム京都加盟大学

大学名	人数
京都外国語大学	3
京都先端科学大学	1
京都大学	2
京都女子大学	1
京都精華大学	1
京都文教大学	4
京都文教短期大学	1
成安造形大学	1
同志社大学	3
佛教大学	4
立命館大学	1
龍谷大学	2
合計	24

大学コンソーシアム京都非加盟大学

大学名	人数
近畿大学	1
阪南大学	1
大阪市立大学	3
桃山学院大学	2
常磐会短期大学	2
大阪観光大学	1
大阪人間科学大学	1
大阪府立大学	1
滋賀文教短期大学	1
長浜バイオ大学	1
関西学院大学	2
神戸学院大学	3
豊岡短期大学	1
武庫川女子大学	3
神戸海星女子学院大学	1
神戸松蔭女子学院大学	2
奈良佐保短期大学	1
奈良学園大学	1
鳥取大学	1
広島修道大学	1
合計	30

1-2 区分

No	選択肢	人数	%
1	教員	4	8.3
2	職員	44	91.7
合計		48	100.0

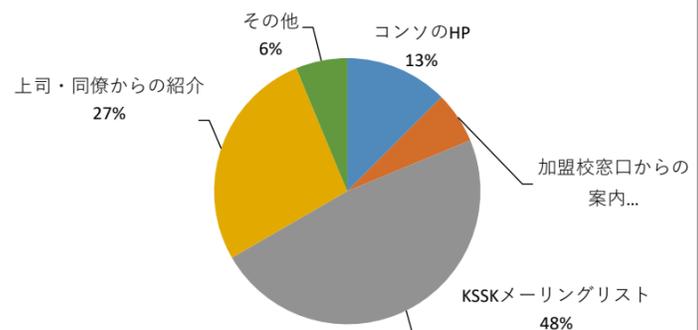
1-2 区分



2. 今回の講座をどこで（何で）知りましたか？（複数回答可）

No	選択肢	人数	%
1	大学コンソーシアム京都のホームページ	6	12.5
2	加盟校窓口担当者からの案内	3	6.3
3	KSSKメーリングリスト	23	47.9
4	上司・同僚からの紹介	13	27.1
5	知り合いからの紹介	0	0.0
6	その他	3	6.3
合計		48	100.0

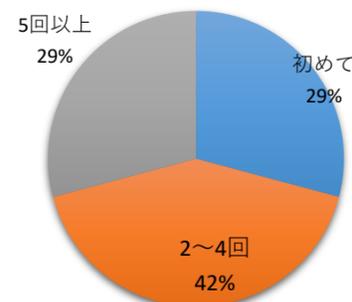
2. 今回の講座をどこで（何で）知りましたか？



3. KSSKは何回目の参加でしたか？

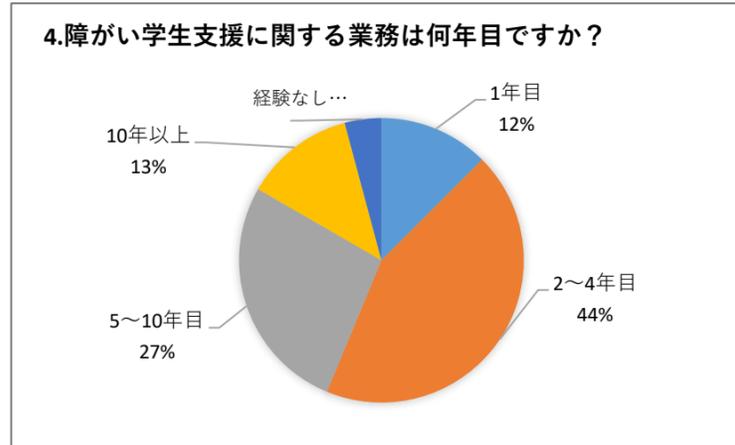
No	選択肢	人数	%
1	初めて	14	29.2
2	2～4回	20	41.7
3	5回以上	14	29.2
4	無回答	0	0.0
合計		48	100.0

3. KSSKは何回目の参加でしたか？



4. 障がい学生支援に関する業務経験は何年目ですか？

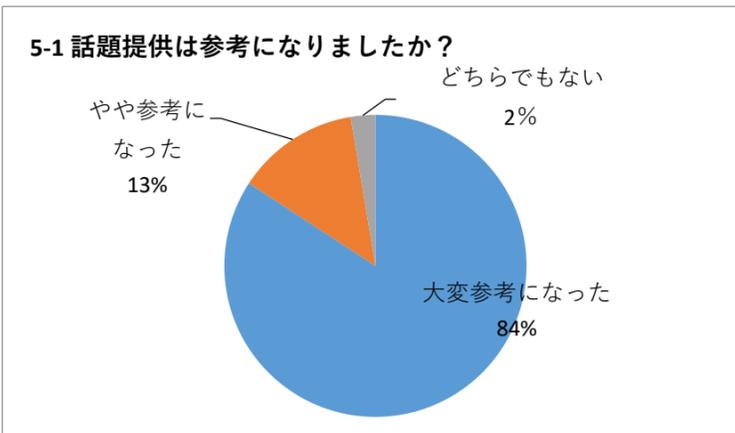
No	選択肢	人数	%
1	1年目	6	12.5
2	2～4年	21	43.8
3	5～10年未満	13	27.1
4	10年以上	6	12.5
5	経験なし	2	4.2
6	無回答	0	0.0
合計		48	100.0



5. 話題提供について

5-1 話題提供は参考になりましたか？

No	選択肢	人数	%
1	大変参考になった	32	84.2
2	やや参考になった	5	13.2
3	どちらでもない	1	2.6
4	あまり参考にならなかった	0	0.0
5	まったく参考にならなかった	0	0.0
合計		38	100.0



5-2 上記5-1の回答を選択された理由をご記入ください。（記述内容一部抜粋）

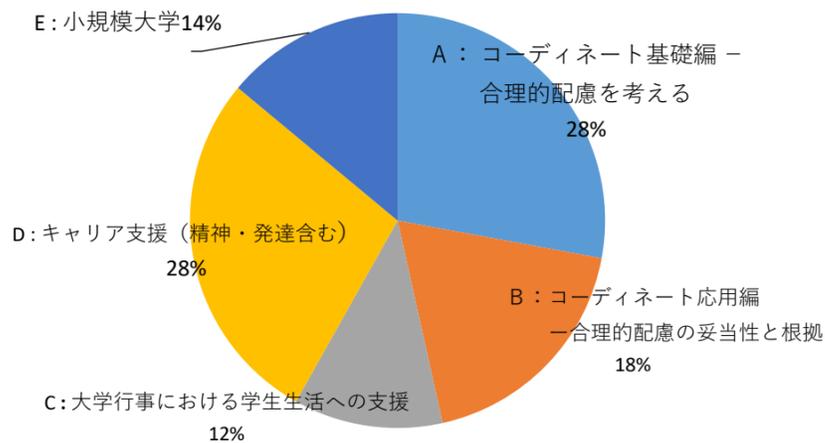
No	回答内容	理由
1	大変参考になった	法律改正を改めてまねべたり今後の参考になることを学べたので。
2	大変参考になった	他大学様の取り組み手法についてお話が聞けたため。
3	大変参考になった	最新の情報も盛り込みながら今後につながるお話をコンパクトに教えていただき大変参考になりました。
4	大変参考になった	最新の状況・情報をコンパクトに分かりやすく御教示いただきました。
5	大変参考になった	障害学生支援の最新の動向も知ることができ、情報提供もしていただき大変勉強になりました。村田先生のお話しがいつも分かりやすく、素敵でした！
6	大変参考になった	法改正に伴い、本学でもようやく重い腰を上げて着手し始めたところですが、とてもわかりやすく説明をいただき、大変助かりました。
7	大変参考になった	GIGAスクール構想までまとめてお話しいただいたのは、とても勉強になりました
8	大変参考になった	この度の障害者差別解消法の改正に伴い本学において進めるべき内容を確認できたことや、他大学様の話題提供もあったため、とても参考になりました。
9	大変参考になった	法改正を存じませんでした。
10	大変参考になった	GIGAスクール構想の情報により、今後大学に入学してくる世代の教育の変化について知ることができた。
11	大変参考になった	現状の最新情報と動向を知ることができたから
12	大変参考になった	法改正に加え、これから大学に入学する子どもたちに対しての制度の変更などについて、大学入学後の支援・配慮希望への影響をふまえてお話しくださり、イメージがわき、とても参考になりました。
13	大変参考になった	私立大学として、合理的配慮義務化についての説明が参考になった。
14	大変参考になった	わかりやすい
15	大変参考になった	障害者差別解消法改正のポイント等押さえておくべき要点についてご教授いただけただから
16	大変参考になった	新しい資料や、各地の最新情報などを知ることができた。
17	大変参考になった	事前整理された資料だけでなく、ホットな話題を提供いただいたので
18	大変参考になった	さまざまな情報を得るための方法を知ることができた。
19	大変参考になった	最新情報を確認することができた。
20	大変参考になった	経験が浅く、知識が不足しているため勉強になった。
21	大変参考になった	現状がよく理解できた
22	大変参考になった	改正ポイントを確認し、学内共有する際のポイントを整理できた。

6. 分科会について

6-1 参加分科会（アンケートではなく受付名簿より算出）

No	選択肢	人数	%
1	A：コーディネート基礎編－合理的配慮を考える	12	27.9
2	B：コーディネート応用編－合理的配慮の妥当性と根拠	8	18.6
3	C：支援体制のあり方を考える－学内の部署間連携・マネジメントの視点をふまえて	5	11.6
4	D：精神・発達障害の合理的配慮－コロナ禍における影響をふまえて	12	27.9
5	E：障がいのある学生のキャリア支援－社会への移行を考える	6	14.0
※分科会のみ欠席5名		合計	43
			100.0

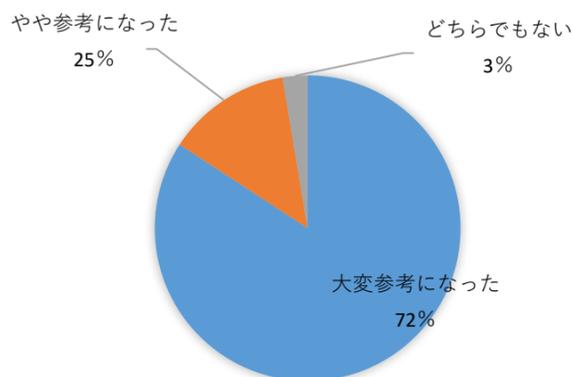
6-1 参加分科会



6-2 分科会の内容は参考になりましたか？

No	選択肢	人数	%
1	大変参考になった	32	84.2
2	やや参考になった	5	13.2
3	どちらでもない	1	2.6
4	あまり参考にならなかった	0	0.0
5	まったく参考にならなかった	0	0.0
		合計	38
			100.0

6-2 分科会の内容は参考になりましたか？



6-3 上記6-2の回答を選択された理由をご記入ください。

◆『A：コーディネート基礎編－合理的配慮を考える』（記述内容一部抜粋）

No	回答	記述
1	大変参考になった	学生支援および障害学生支援を長く行っていますが長いからこそ基礎を改めて学ぶ必要性を感じたため分科会Aを選択しました。
2	大変参考になった	各大学様とも、最初から十分な体制が整っていたわけではなく、一步一步進めてこられた、そして今も進めておられるということが感じられ、本学でもこれから取り組んでいくことに前向きな気持ちを持ってました。村田先生のレクチャー、解説も、簡潔でしたが必要なところは踏み込んでご説明いただき、理解が深まったと思います。
3	大変参考になった	事前アンケートにも丁寧にご回答いただき、知りたかったことが大変よく分かりました。他大学の方のお話しを通して気づきになることもあり、より具体的なことがお話しでき参考になりました。
4	大変参考になった	事前アンケートをもとに、レクチャー形式でアドバイスやヒントを頂く事ができ、具体的にイメージを膨らませることができました。また、「合理的配慮」や「非荷重負担」「個人のニーズ」「意向尊重」など、それぞれが持ち合わせる意味合いを改めて考えることができ、大変深い学びとなりました。あっという間に終わってしまい、もっと聞きたいと思ってしまったのが正直なところです。誠にありがとうございました。
5	大変参考になった	合理的配慮についての基本的な考え方を改めて確認することができた。
6	大変参考になった	村田先生の説明及び議題の運び方が非常に明確かつ親切だった 内容はもちろんのこと「オンライン会議」のお手本を示していただき勉強になった
7	大変参考になった	①合理的配慮の基本を理解し、支援において留意すべきポイントが明確になった。 ②他大学の支援や課題について知ることができ、またそれに関して村田先生が丁寧に詳しく回答・解説をしてくださり、障がい者支援についてより具体的に考えることができた。
8	大変参考になった	レクチャー形式であったのでとても分かり易かった。
9	大変参考になった	合理的配慮の基本概要および判断基準となる要素を十分に理解できたため。

◆『B：コーディネート応用編－合理的配慮の妥当性と根拠』（記述内容一部抜粋）

No	回答	記述
1	大変参考になった	自身の勉強不足を再認識したことや、他大学様の情報提供がとても参考になったこと、今後取り組む必要がある内容を確認できたことなど得られることが多くありました。
2	大変参考になった	懇談だけでなく、様々な資料や情報を共有いただけたから
3	大変参考になった	みなさんが対応が難しいと考えられたケース等、共有くださったことが、大変参考になりました。

◆『C：支援体制のあり方を考える－学内の部署間連携・マネジメントの視点をふまえて』（記述内容一部抜粋）

No	回答	記述
1	大変参考になった	各大学の支援体制（業務の体制、組織）を詳しく伺いでき、その大学の事情、方針にそった形で運営されていることがよく分かった。また、就労支援関連についてC分科会でありながらも、有益な情報を得られた。学内研修についてのアイデアも頂戴しました。ありがとうございました。
2	大変参考になった	他大学の組織体制とその課題等生の声をお聞きし、自学で取り組むべきことがより明確になったから
3	大変参考になった	各大学での取り組みを知ることができたので、参考になった。
4	大変参考になった	他大学の状況や実践方法を聞くことができた。
5	大変参考になった	他大学の状況を知ることですぐの気づきを得られたように思います。
6	大変参考になった	制度や各大学での取り組み、そして現状を共有でき、大変有意義な時間でした。

◆『D：精神・発達障害の合理的配慮－コロナ禍における影響をふまえて』（記述内容一部抜粋）

No	回答	記述
1	大変参考になった	各大学での具体的な状況を知ることができたから
2	大変参考になった	コロナ禍の中で各大学にて学生さんのために奮闘されている状況を共有いただけたことや、その中でも大切にしていってほしいことを一緒に検討できた良い機会となりました。何よりお顔を見ながらお声を聴くことができる貴重な機会をいただけたことが何よりでした。
3	大変参考になった	各大学の状況などお聞きでき、参考になりました
4	大変参考になった	各大学、支援体制に違いはあっても、共通した課題に直面していることを確認することができた。また、「学生の学びやすさを支援する」、「教育の本質をどこにおくのか」、「教育の質をどう担保するのか」など、支援に迷った時に軸となる考え方を確認することができた。
	やや参考になった	他大学の現状、事例等を伺い参考となった。
5	大変参考になった	他大学の体制作りや取り組みを知ることができてとても参考になりました。ある参加者の方が仰った「コロナ禍による精神障がいを生み出さないような働きかけが大事」という言葉が印象的でした。自分が話したことも皆さんに受けとめていただき、感謝しています。
6		

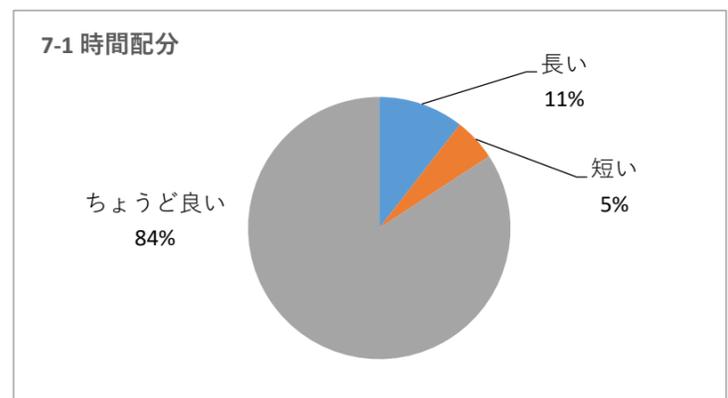
◆『E：障がいのある学生のキャリア支援－社会への移行を考える』（記述内容一部抜粋）

No	回答	記述
1	大変参考になった	就職支援へのつなげ方のヒントが得られた。
2	大変参考になった	本学では就労支援が初めてのため、非常に参考になりました。ありがとうございます。
3	大変参考になった	各大学の取り組みがわかった。
4	大変参考になった	大学の規模の違いはあるにせよ、悩んでいる、取り組むべき課題が共通していることが分かったので
5	やや参考になった	キャリア担当の現状の共有、支援担当者の工夫を知ることができた。
6	大変参考になった	先進的な取り組みをされている大学の状況を聞くことができた。
7	やや参考になった	広い領域の課題において、テーマを持ち寄って意見・情報交換できたことは有意義でした。参加者の役回りや立ち位置にバリエーションがあったため、様々な見方・考え方に触れることができましたが、就職支援のイロハを問う人から、具体的な課題に言及する人までが混在しており、進行の役回りは苦勞されたのではとお察しします。可能ならば、ですが、テーマ別に設定してもよいのかもしれませんが。自身が緊急対応で中座しなければもっとよかったのですが。

7. 懇談会全体について

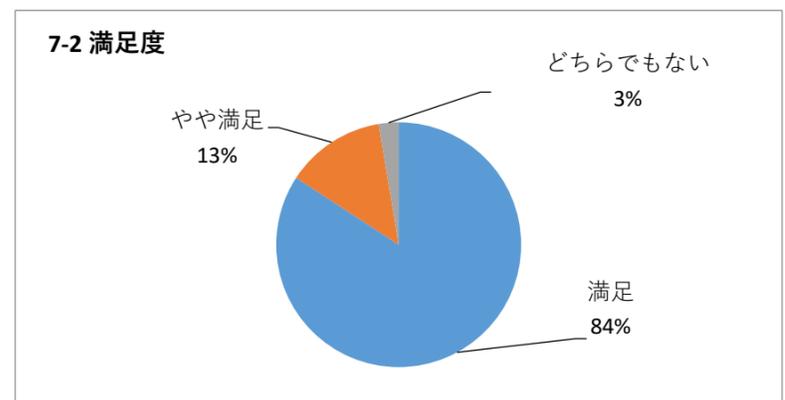
7-1 時間配分

No	選択肢	人数	%
1	長い	4	10.5
2	短い	2	5.3
3	ちょうど良い	32	84.2
4	その他		0.0
5	無回答		0.0
	合計	38	100.0



7-2 満足度

No	選択肢	人数	%
1	満足	32	84.2
2	やや満足	5	13.2
3	どちらでもない	1	2.6
4	やや不満		0.0
5	不満		0.0
	合計	38	100.0

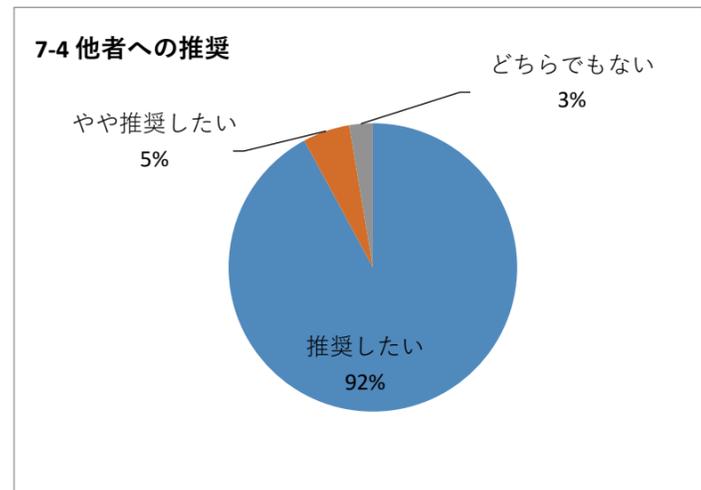


7-3 上記7-2の回答を選択された理由をご記入ください。（記述内容一部抜粋）

No	回答	記述
1	満足	現場の生きた問題点の共有ができ、解決策への道筋が多少なりとも感じられた。
2	満足	時間が短く感じてしまうほどたくさんのお話をお聞きでき、話題提供もとても参考になるので、満足と回答いたしました。
3	満足	私個人は初めて参加させていただきましたが、大学の規模や職種を超えて、率直に実状を語り合える場というのは大変貴重だと思いました。今後も機会があれば参加させていただきます。
4	満足	話題提供では、法改正についても触れていただき、分科会ではより具体的な事例を取り入れていただきながら日々の課題解決への糸口となりました。こうして毎回情報交換ができる場があり大変ありがたいです。
5	満足	毎回、様々な視点や考え方を知ることができ、改めてこのような担当者同士が顔を突き合わせて意見交換をする場というのは大切だと実感させられます。本学は、法改正に伴いようやく障害学生支援に大学として着手し始めるような段階にありますが、各大学の支援の歴史や実態の深度や強弱ではなく、現場レベルの実際に即した悩みや考え方を知ることができ、とても勉強になります。自大学以外の取り組みや設備、制度、人を知り、知識として持っておくことができることは大変ありがたいです。
6	満足	コーディネートいただきました大学様の進行がとても良く、話しやすい環境での意見交換ができたため。またテーマをしぼった内容での実施であったことも参加しやすかったです。
7	満足	初めての参加です。後発としては非常にありがたいです。
8	満足	プレ企画含め、他大学さんの事情がわかり、いただいた情報も非常に参考になったから
9	満足	もう少し時間があったほうが良い（1日のプログラムでもよいのでは？）
10	満足	他にこのような機会がなく、貴重であるため。
11	満足	最初は長いかと思っていたのですが、参加したらそうでもなかった。
12	やや満足	他大学と関わる機会が中々無いため、よい機会となった。
13	満足	無駄な時間が一切なく 実り多い研修でした
14	やや満足	外部情報をどのように得ていくか等、多くの課題があることを理解できた。
15	満足	実務経験が少ない参加者にも具体的にわかりやすい内容であることと、他大学の実情を知ることができ、参考にできる
16	満足	話題提供と情報交換は表裏一体となるよう、内容面も予め整合されていて、今回も参加出来てよかったと思っています。
17	満足	プレKSSKなどオンラインを生かした企画も含めて場を設けていただき、参加することができて有意義だったので。
19	満足	村田先生のご説明や質疑応答が非常に分かりやすく、有意義な情報を得る機会となったため。
20	満足	各大学で同じように頑張る皆様のお顔を拝見することができ、自分自身への励みになりました。

7-4 他者への推奨

	選択肢	人数	%
1	推奨したい	35	92.1
2	やや推奨したい	2	5.3
3	どちらでもない	1	2.6
4	あまり推奨したくない		0.0
5	推奨したくない		0.0
6	やや推奨したい		0.0
	合計	38	100.0



8. 今後、懇談会で取り上げてほしいテーマ、内容等があればご記入ください。（記述内容一部抜粋）

No	内容
1	コロナ鬱
2	障害学生の特性ごとの具体的な進路分析とその要因、社会（一般企業）の受け入れ事例等の方向性についてのテーマ。
3	全体会でも少し触れておられましたがLGBTQの学生さんについての取り組みなどあれば…
4	障がいの特性により、授業への継続的な出席が困難な学生の支援。学内での学習支援や生活スキルの支援体制の作り方。
5	合理的配慮が難しかった案件の対応事例や当事者の声
6	FD・SDのありかたや気を付けることなど。あまり障がい学生支援にたずさわらない部署の職員との知識の共有など、課題を感じています。
7	発達障害らしき学生（未告知）の企業等受け入れ側の実情について聞いてみたい。
8	コロナ禍での障がい学生支援について
9	(いろいろだと思うが) 合理的配慮 申請から実施までのフロー 建設的会話の事例
10	法改正後の全学的もしくは支援部署において強化された取り組みを具体的に。
11	発達障害学生の支援について（特に入学年度）
12	就労支援について、テーマ別に設定できればよいのかもしれない。
13	秋学期のスタートに向け、「よしっ!」という気持ちになりました。開催に関わられた幹事の方々に御礼を申し上げます。
14	次回くらいには、対面でできると良いですね。
15	当日午前のセッションにつきまして、どのような形で事前通知されたのか教えてください。
16	有意義な時間となりました。ありがとうございました。